

令和6年度放課後等デイサービス 職員向け評価アンケート 実施報告

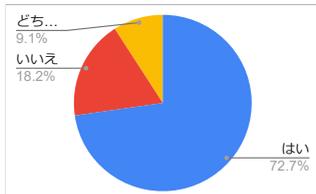
1. 実施概要

実施事業者/事業所： 株式会社Kaien ティーンズ関内
 実施期間： 令和6年10月1日～10月31日
 回答者： 放課後等デイサービススタッフ
 回答者数： 11名
 回答率： 100.0%

2. 回答結果

①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

はい 8名
 いいえ 2名
 どちらともいえない 1名

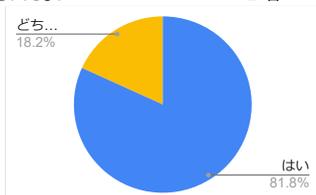


※①に関して改善目標、工夫している点など

適切です。
 身体的距離感が近い利用者様にはスタッフから距離を取り、「腕一本分」等具体的な距離感を伝え
 ている。
 ・15人利用時にPC・席の不足が生じることがある。火・水・木
 ・PC利用時間の調整、マイクラデータの移行、お子さんに利用可能時間の見通しを伝えている。
 ・換気については、感染流行シーズンに入る為、休憩時間後に5分換気を所内で推奨したい。

②職員の配置数は適切であるか

はい 9名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 2名

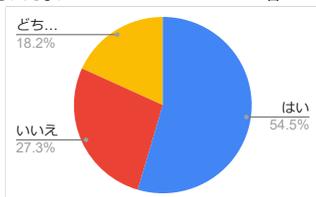


※②に関して改善目標、工夫している点など

配置が足りない時は素直に常勤に「危険です」と伝えて、常勤に人員配置を促したり体調を崩さ
 ない様に気を配っています。
 お子さんの人数に合わせ、安全確保できる人数を配置している。体験等イレギュラーがある場合は
 その日の利用者様に合わせ必要に応じて追加で人員配置を行っている。
 ホールの持ち場を離れて個別対応する時など、お互いの状況に気づけるように声をかけあいたい。

③事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

はい 6名
 いいえ 3名
 どちらともいえない 2名

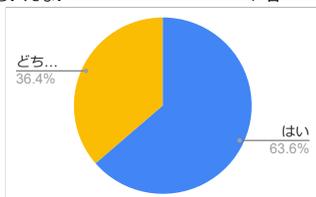


※③に関して改善目標、工夫している点など

完全バリアフリーではないため、利用をご検討の方にはできること・事業所の設備等をご説明して
 います。
 特に無し
 お手洗いの入り口には段差や机間の幅の狭さ等は改善が必要。

④業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか

はい 7名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 4名

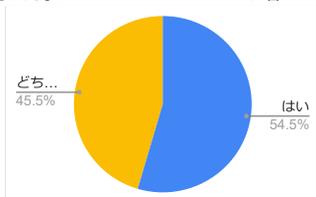


※④に関して改善目標、工夫している点など

常勤に時給勤務者の気持ちを素直に伝えて労働環境の改善を呼びかけている。
 ケースMTG等

⑤保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

はい 6名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 5名

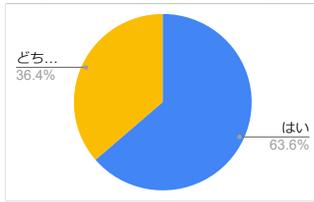


※⑤に関して改善目標、工夫している点など

存じ上げません。
 アンケート実施後、事業所内で会議を設定し結果を確認・改善点を確認している。
 アンケートの結果を保護者に直接ヒヤリングして、改善方法を保護者と拠点で共有している。

⑥この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

はい 7名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 4名

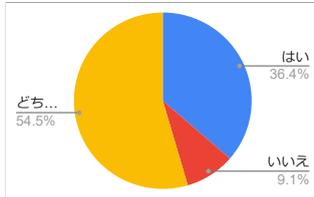


※⑥に関して改善目標、工夫している点など

存じ上げません。

⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

はい 4名
 いいえ 1名
 どちらともいえない 6名

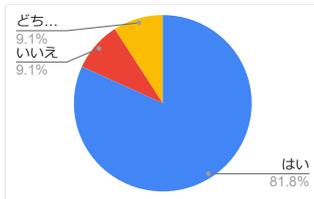


※⑦に関して改善目標、工夫している点など

存じ上げません。
 実施不明

⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

はい 9名
 いいえ 1名
 どちらともいえない 1名

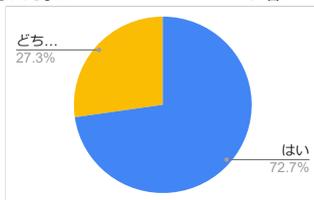


※⑧に関して改善目標、工夫している点など

社内で行っている研修のほか、外部研修も事業部内で共有し参加を推進しています。
 常勤とそうでない者で明らかな格差が存在している。
 内外の研修に参加する機会を頂き感謝している。
 公式YouTube動画の内容も拠点内で共有したい。

⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか

はい 8名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 3名

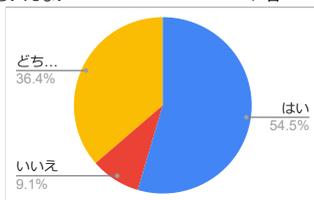


※⑨に関して改善目標、工夫している点など

保護者と面識がないので、客観的に分析しているかどうかなどは計り知れません。
 拠点内でアセスメント、支援方針の共有ができていない。10月16日より朝会30分前にケース検討を実施
 自身でアセスメントを適切に行っていない面もあり、先輩方に終礼や、MTGの場でご意見をいただき、都度修正しています。

⑩子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

はい 6名
 いいえ 1名
 どちらともいえない 4名

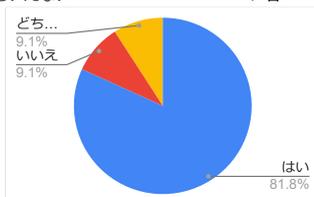


※⑩に関して改善目標、工夫している点など

時給勤務者まで周知されていないので、行っているかどうか計り知れない。
 先輩方の使用ツールを拝見し、その幅を広げています。

⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか

はい 9名
 いいえ 1名
 どちらともいえない 1名

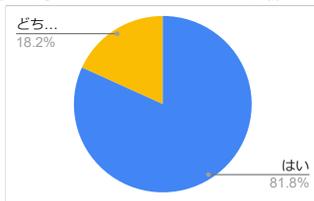


※⑪に関して改善目標、工夫している点など

存じ上げません。
 他の拠点発信で高校見学ツアー、クッキング・カラオケイベント実施し、お子さんに活動の選択肢の幅を広げられた。
 拠点内では春に推し会をやって以降、マイクライベント、勉強集中デイの実施

⑫活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

はい 9名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名

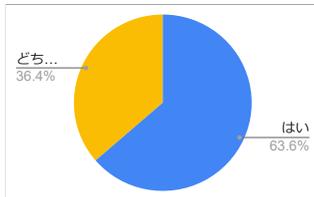


※⑫に関して改善目標、工夫している点など

とても良くできていると思います。
低利用者にアプローチした活動プログラム（イベント）の提供したい。
お子さんに合わせて、ライブ講座資料を活用してセッションしている。（回答のやりとり依存しすぎない、視覚化・構造化を心掛けている）

⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか

はい 7名
いいえ 0名
どちらともいえない 4名

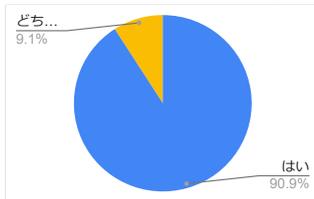


※⑬に関して改善目標、工夫している点など

とても良くできていると思います。
長期休暇の季節のイベント、進路がらみのイベントの提案したい。

⑭子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか

はい 10名
いいえ 0名
どちらともいえない 1名



※⑭に関して改善目標、工夫している点など

とても良くできていると思います。
平日は個別、週末は集団など個別と集団を分けている。また、平日でも集団活動が望まれる場合はお子さん同士を繋げ、関わる場を作っている。
平日のみ勤務になっているので、週末の様子を担当者から情報共有してもらえよう、働きかけた。

⑮支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

はい 11名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名

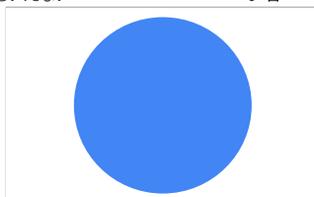


※⑮に関して改善目標、工夫している点など

とても良くできていると思います。
必ず支援前にお子さんの課題・本日の目標・主担当を確認している。
専門支援実施の担当決め、運営リエゾンの方が朝会シートに関数入れてくれて、実施回数が見える化され、助かっている。
支援ミニMTGの実施率を平日定例化したい。
可能であれば、保護者面談は14:00までに調整して頂きたい。

⑯支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

はい 11名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名

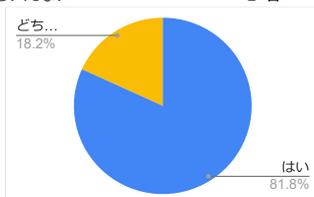


※⑯に関して改善目標、工夫している点など

とても良くできていると思います。
支援終了後に本日の気づき・次回の課題設定を確認している。
簡潔に話す為に、事前にポイントを所定セルにメモしておく。

⑰日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

はい 9名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名

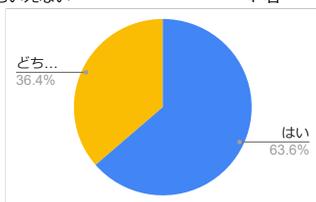


※⑰に関して改善目標、工夫している点など

とても良くできていると思います。
面談シートを使用し、その日のお子さんの様子をまとめている。
何を持って正しいのかは、再度、拠点、エリアで確認したい。支援マニュアルにも明記しておきたい。

⑯定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか

はい 7名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 4名

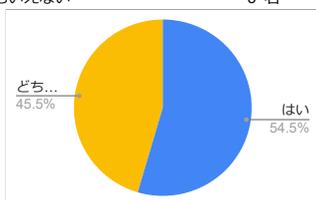


※⑯に関して改善目標、工夫している点など

存じあげません。
 関係機関連携、進路準備など、必要に応じて、計画書更新している。

⑰ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか

はい 6名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 5名

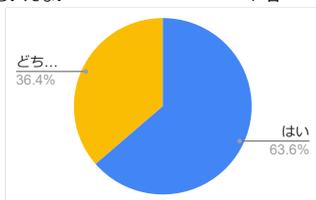


※⑰に関して改善目標、工夫している点など

存じあげません。
 ログのトップに本人の目標が表記されているので、短期目標を意識しながら、日々関わりたい

⑱障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

はい 7名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 4名

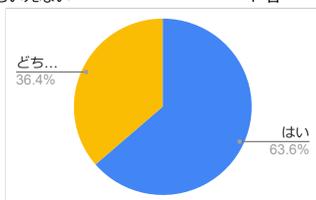


※⑱に関して改善目標、工夫している点など

存じあげません。

21)学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか

はい 7名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 4名

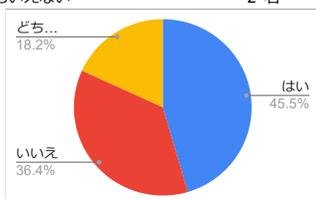


※21)に関して改善目標、工夫している点など

学校と情報共有・連携を希望している方については実際に訪問し、連携を行っていますが、すべての方にはできていません。
 最近積極的に行っている様子です。
 学校に赴き、お子さんの近況の共有や支援方針の共有をしている。
 必要なケースの各学校のホームページは確認するようにしている。学校連携時のご本人欠席時の事前約束は行い、学校と保護者と共有している。

22)医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか

はい 5名
 いいえ 4名
 どちらともいえない 2名

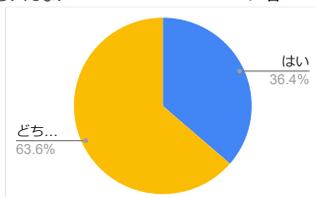


※22)に関して改善目標、工夫している点など

現状医療的ケアが必要な方の受け入れは行っていませんが、必要に応じて実施します。
 受け入れはしていません。

23)就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか

はい 4名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 7名

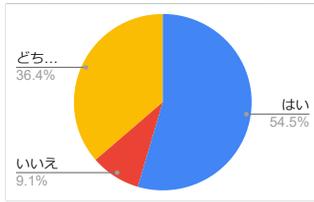


※23)に関して改善目標、工夫している点など

希望をいただいた方については情報共有を行っています。その他、地域の児童発達支援事業所と合同のイベントを実施しています。
 存じ上げません。
 保育所等訪問支援事業所とは連携済み、今後は幼保とも連携して申し送りを受けていけるとよい、よくわかりません

24) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

はい 6名
 いいえ 1名
 どちらともいえない 4名

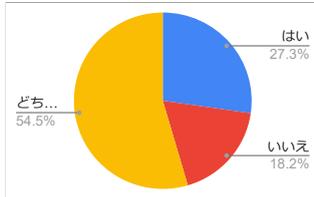


※24)に関して改善目標、工夫している点など

存じ上げません。

25) 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

はい 3名
 いいえ 2名
 どちらともいえない 6名

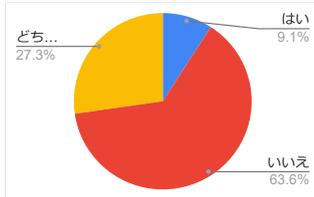


※25)に関して改善目標、工夫している点など

存じ上げません。
 よくわかりません

26) 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

はい 1名
 いいえ 7名
 どちらともいえない 3名

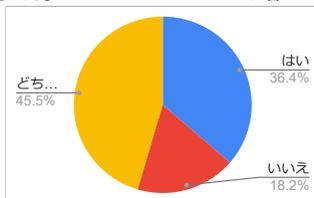


※26)に関して改善目標、工夫している点など

ないと思われます。
 よくわかりません

27) (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか

はい 4名
 いいえ 2名
 どちらともいえない 5名

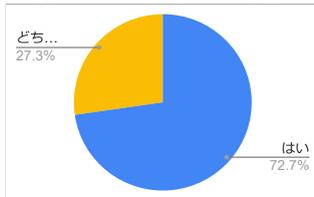


※27)に関して改善目標、工夫している点など

ないと思われます。
 管理者が参加している。
 よくわかりません

28) 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

はい 8名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 3名



※28)に関して改善目標、工夫している点など

ログなどでは積極的に伝えていますが窓口は常勤者のみなので詳しくは存じ上げません。
 ケースによる

29) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか

はい 11名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 0名

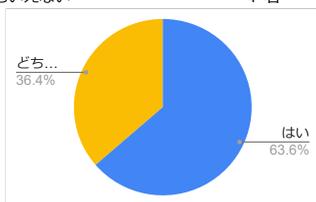


※29)に関して改善目標、工夫している点など

たびたびペアトレを開催しており、スタッフとして唯一親御さんと接する場面となっています。
 休・祝日にペアトレを開催している。
 集客改善の為に早めの告知、保護者面談等来所家族に直接案内したい。

30)運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

はい 7名
いいえ 0名
どちらともいえない 4名

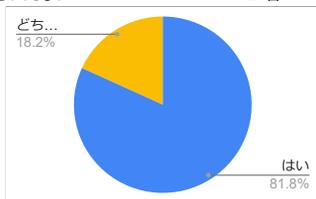


※30)に関して改善目標、工夫している点など

存じ上げません。
内容を勉強します。

31)保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

はい 9名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名

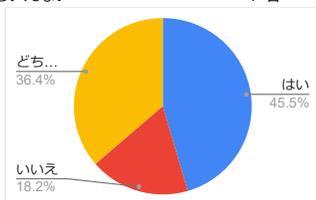


※31)に関して改善目標、工夫している点など

存じ上げません。
早めの保護者面談、電話の聞き取りをして、必要に応じて専門機関の紹介、連携をする

32)父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

はい 5名
いいえ 2名
どちらともいえない 4名

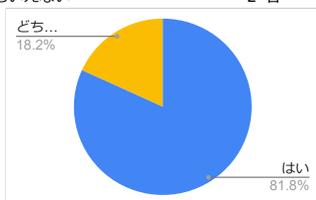


※32)に関して改善目標、工夫している点など

授業参観、ペアレントトレーニング等で実施しています。
ペアトレがその役割を果たしている様子です。
実施なし。ペアトレ参加者同士が話しやすいよう、橋渡しはしている。

33)子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい 9名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名

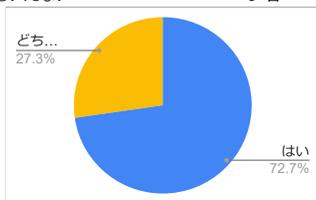


※33)に関して改善目標、工夫している点など

常勤者と親御さんはしっかり連絡を取っていると思われます。
自分で対応しきれない時は、早めに上長、同僚に相談するようにしたい。

34)定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

はい 8名
いいえ 0名
どちらともいえない 3名



※34)に関して改善目標、工夫している点など

毎月月末にプログラム内容やイベント等のお知らせをしています。
通話、ネットなどを駆使してよく発信をしている様子です。

35)個人情報に十分注意しているか

はい 11名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名

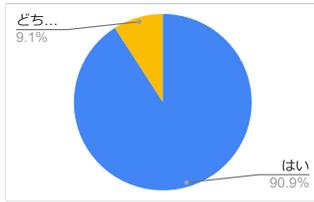


※35)に関して改善目標、工夫している点など

とても良く行っていると思います。
事業所を旋錠する際、個人情報にかかわるものが出しっぱなしになっていないか確認している。

36)障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

はい 10名
いいえ 0名
どちらともいえない 1名

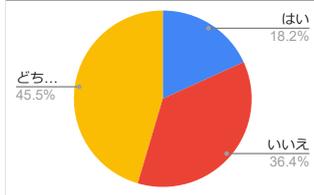


※36)に関して改善目標、工夫している点など

全体をはあくしていないので、存じ上げません。

37)事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

はい 2名
いいえ 4名
どちらともいえない 5名

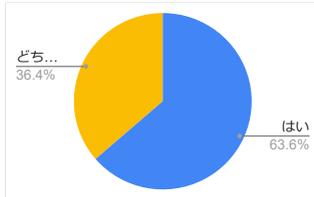


※37)に関して改善目標、工夫している点など

そういった機会はありません。
よくわかりません

38)緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか

はい 7名
いいえ 0名
どちらともいえない 4名

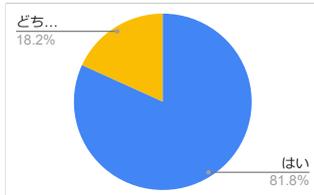


※38)に関して改善目標、工夫している点など

存じ上げません。
全社研修後、事業所内で確認を行っている。

39)非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

はい 9名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名

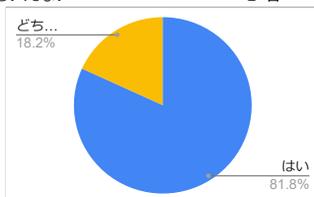


※39)に関して改善目標、工夫している点など

とても良くやっているとします。
年2回避難訓練を実施している。
頻度が十分なのか、災害時のヘルメットが装備されていないで大丈夫なのか

40)虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

はい 9名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名

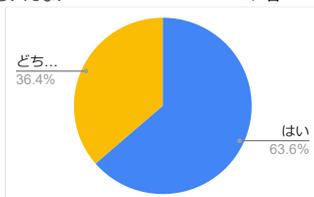


※40)に関して改善目標、工夫している点など

数ヶ月に一度動画学習で周知されております。
半年に一度全社研修が行われる。受講後必ずアンケートの提出を行う。

41)どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか

はい 7名
いいえ 0名
どちらともいえない 4名

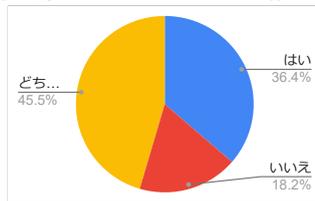


※41)に関して改善目標、工夫している点など

存じ上げません。

42)食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

はい 4名
いいえ 2名
どちらともいえない 5名

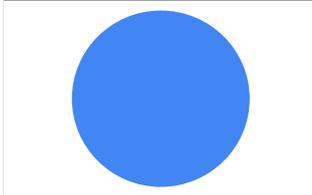


※42)に関して改善目標、工夫している点など

食事提供等はおこなっていませんが、お菓子等を扱う場合は事前にアレルギー確認をおこなっています。
ときおり配慮が必要な利用者について支援前に周知されております。
アンケート

43)ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

はい 11名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名



※43)に関して改善目標、工夫している点など

とても良くやっていると思います。
朝会の際にヒヤリハットの確認の時間を取っている。
すみやかに報告する。

3. 事業所考察

- ・「存じ上げません」という非常勤スタッフの回答がいくつか見られたため、しっかり非常勤に伝わっていないのが課題。非常勤スタッフに対しても情報を伝え、確認していく。
- ・アセスメントを行えていない、拠点内で共有できていないことが課題。支援MTGなどを行い改善中、情報が多く埋もれてしまうため記録をとっていく。
- ⑫「活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか」が前回72.7%に対して今回81.8%に上がっている。プログラムが固定がしないように改善できている。
- ⑬「保護者からの子育ての悩み等に対する相談に必要に応じ、必要な助言と支援を行っている」は前回63.6%に対して今回81.8%に上がっている。保護者面談や電話の聞き取り、必要に応じて専門機関との連携ができている。

【総評】

前年度課題であった関係機関連携の実施については、学校連携や関係機関との連携を積極的に行うようになり成果が見られた。プログラム内容についても77.6%から87.3%に上昇してきて、プログラムの定期的な見直しによる改善が見られた。

一方で、ベアトレに参加されていない方も多いため、ベアトレの参加率を向上させるために実施時間を見直し、参加者ニーズに合わせた内容に工夫していく。通所の楽しみが87.8%から80%に減少していることに関しては、部活や学校行事との兼ね合いを考慮して適切な通所頻度を提案していくとともに、楽しさを増やすためイベントなども定期的に開催していく。

結果について 11月13日に事業内会議にて共有・討議を行った。保護者へのフィードバック12月に実施、かつ事業所内に提示した。